

木造住宅耐震補強工事設計費用+工事費用 補助制度申請手続き チェックシート	
補助要件	
【補助要件】 次のすべての要件に合致し、同意しますか？	
必須要件	☐ 設計及び工事の着手前である
	☐ 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅である
	☐ 現況の耐震評点が1.0未満である
	☐ 耐震補強工事後に、耐震評点が1.0以上になる設計と工事である
	☐ 建築士事務所に属する静岡県耐震診断補強相談士が、耐震性の評価を行う
	☐ 耐震補強工事の工法は原則、耐力壁・筋交い・金物固定等による在来工法である
	☐ 申請者及び世帯員全員に、市税の滞納がないこと
	次の全ての事項に同意すること
	☐ 交付決定通知書が届いた後に設計（工事）に着手すること
	☐ 申請内容と異なる事項が判明したときは、速やかに菊川市都市計画課まで相談すること
☐ 年度内に設計から工事まで完了させ、所定の報告を行うこと	
上乗せ【高齢者などが居住する住宅への補助額の上乗せ】 次のいずれかに該当する場合、補助金を5万円上乗せします	
該当者を 上乗せ 補助金	☐ 65歳以上の者のみが居住する
	☐ 身体障害者手帳の交付を受けた下肢障害者、体幹障害者又は視覚障害者で 障害の程度が1級又は2級の者が居住する
	☐ 介護保険法による要介護者又は要支援者が居住する
	☐ 療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者が居住する

木造住宅耐震補強工事設計費用+工事費用 補助制度申請手続き チェックシート		
申請書類		
【申請書類】申請にあたっては次の書類を揃えてください。		
必須書類	☐	プロジェクト「TOUKAI-0プラス」総合支援事業費補助金交付申請書（様式1号の4）
	☐	口座振込依頼書（別紙様式） ※必ず申請時に提出、申請者と口座名義人は同一としてください。
	☐	事業経費の根拠—耐震補強計画策定費及び耐震補強工事費の見積書の写し
	☐	建築年次が証明できる書類—昭和56年5月31日以前に建築されたことを証明するもので次のいずれか a 建築確認通知書 b 固定資産課税台帳登録事項証明書（家屋） c 家屋登記簿謄本
	☐	工事实施建築物の付近見取図—縮尺2,500分の1以上の地図
	☐	工事实施建築物の各階平面図
	☐	現況写真—2方向以上の外観写真
	☐	耐震診断結果報告書一次の事項を記載 a 建物の所有者、所在地、用途・規模、診断者の名称・住所、診断年月日 b 耐震診断による耐震評点及び算定根拠
必要な場合	☐	静岡県耐震補強相談士証
	☐	所有者の承諾書（所有者以外による申請の場合）
上乗せ申請する場合	☐	補強計画策定事業の補助金の額が確認できる書類の写し（過去に補強計画の策定のみ実施し、補助金の交付を受けた場合）
	☐	上乗せ①【高齢者などが居住する住宅への補助額の上乗せ】を申請する場合は、 家族構成報告書（別記様式）+ 次のいずれかの書類の写し
	a 65歳以上であることが確認できる書類の写し 住所、氏名、生年月日及び年齢が確認できる官公署が交付した書類（運転免許証等）	
必要な場合別途指示	☐	b 障害者等であることが確認できる書類の写し 障害等の程度が確認できる官公署が交付した書類（身体障害者手帳等）
	☐	その他市長が必要と認めたもの
補助金額の策定		
上乗せ要件に該当しない場合		
	【耐震補強工事費×4/5】と【115万円】のいずれか少ない額	円
上乗せ【高齢者などが居住する住宅】に該当する場合		
	【耐震補強工事費×4/5】と【115万円】のいずれか少ない額に5万円を加算した額	円
よって補助金額は		円